

国際戦略経営研究学会（オンライン開催）  
 2022年10月1日・2日 年次大会プログラム  
 会場 二松学舎大学九段キャンパス 3号館  
 交通(access)・キャンパスマップ <https://www.nishogakusha-u.ac.jp/about/campus/a7.html/>

〔統一論題〕

経営を取り巻く潮流変化と課題—With コロナでの DX を中心に考える—  
 Changes and Issues the Business Environment : DX in With Covid19

M 会場：二松学舎大学九段キャンパス 3号館 F8 3081

A 会場：3号館 F9 3091

B 会場：3号館 F9 3092

C 会場：3号館 F9 3093

開催日：2022年10月1日（土）

会場：オンライン開催（大会事務局は二松学舎大学に設置）

大会プログラム 1 日目【10月1日（土）】

アクセス開始

10:00 頃	10時からアクセス開始 会場 M（ZOOM リンク先 M 会場）
---------	-------------------------------------

開会式 10:30～10:45

	会場 M（ZOOM リンク先 M）
10:30～10:45	国際戦略経営研究学会会長挨拶 古屋紀人/University of Missouri St. Louis & IGB
10:45～10:50	主催校挨拶・オリエンテーション 佐藤晋/二松学舎大学国際政治経済学部 学部長

午前：自由論題セッション 11:10～12:30（報告 25分，質疑 15分）

	座長 A（11:10～12:30）/遠藤正之/静岡大学 会場 A（ZOOM リンク先 A；大会事務局控え室 3091）
11:10～11:50	日本再生のための DX メタバースプラットフォーム活用研究 山本邦雄/MCS 研究所、三竹治子/MTK 研究所
11:50～12:30	メタ組織としてのプラットフォーム—新しいプラットフォーム戦略— 高橋浩/B-frontier 研究所
	座長 B（11:10～12:30）/幸田達郎/文教大学 会場 B（ZOOM リンク先 B；大会事務局控え室 3092）
11:10～11:50	組織における逸脱研究の展望 木村裕斗/東洋大学経営学部
11:50～12:30	現場従業員のジェンダーダイバーシティと包摂的風土が方針管理によるパフォーマンス向上に与える調整効果—ホテル業 A 社における量的調査— 田中美里/明治大学大学院

英語セッション	
	座長 C (11:10~12:30) / Maki Kunimatsu Chuo University 会場 C (ZOOM リンク先 C ; 大会事務局控え室 3093)
11:10~11:50	Ontology of the Multinational Corporation's Organizational Culture Takashi Sakikawa/Chuo University
11:50~12:30	Antecedents of Emotional Contagion at Work in Japan Remy Magnier-Watanabe, Caroline F. Benton/ Tsukuba University, Philippe Orsini/ Nihon University, Toru Uchida/Niigata University

午後: 自由論題セッション 13:30~14:50 (報告 25 分, 質疑 15 分)

	会場 A (13:30-14:10) /平松庸一/日本大学 会場 A (ZOOM リンク先 A)
13:30-14:10	大阪スマートシティパートナーズフォーラムにおける「スマートシティの進め方」の考察 (ケーススタディ) 須原誠/青山学院大学 SDGs 人材開発研究所 特別研究員 大阪スマートシティパートナーズフォーラム 企画運営委員
14:10~14:50	「SDGs ポイント」における目的意識と危機意識の比較分析 安岡寛道/明星大学経営学部
	会場 B (13:30-14:10) /鈴木研一/明治大学 会場 B (ZOOM リンク先 B)
13:30-14:10	プロジェクトの MCS への MCP の適用可能性-Simons(1995)の 4 つのコントロール・レバー論を中心に- 中村正伸/香川大学大学院、井芹薫/明治大学大学院博士前期課程、齊藤毅/中京大学、中島洋行/明星大学
14:10~14:50	管理会計チェンジにおける組織内外の影響を考慮した制度化プロセスの研究: 金融サービス業 A 社の事例研究 明珍儀隆/開志専門職大学
英語セッション	
	座長 C (13:30~14:10) /Takashi Sakikawa/ Chou University 会場 C (ZOOM リンク先 C ; 大会事務局控え室 3093)
13:30-14:10	An empirical analysis of mechanism for synergetic effect of control systems on frontline employee's behavior Yuri Fukaya/Meiji University
14:10~14:50	Quantitative research of motivational mechanisms in management control systems using the Theory of Planned Behavior. Runa Tsushima and Miyabi Nashiba/Meiji university

午後: 特別講演/Global Forum

	司会 近藤信一/岩手県立大学 会場 M (ZOOM リンク先 M)
15:00- 16:00	NVIDIA 大崎真孝氏 (エヌビディア 日本代表 兼 米国本社副社長) 「NVIDIA が牽引する日本のデジタルトランスフォーメーション」 日本のデジタル化や DX の遅れが指摘され久しいが、果たして本当に国内企業は海外に遅れを取っているのだろうか? 様々な国内先進事例とそれらを支える NVIDIA のプラットフォームについて解説しつつ、日本の強み、弱み、進むべき方向性を考察する。
	5 分程度休憩
Global Forum—DX Development of Global Leaders toward Digital Age Norihito Furuya- IGB & University of Missouri St. Louis	
16:05 -17:00	Keynote Speaker - Fons Trompenaars - THT Dutch Organizational Theorist and Guru of Transcultural Management on "Developing Digital Leaders: the Critical Role of Dilemma Reconciliation"
17:00 -17:30	Keynote Speaker- Andrew Silberman - President & Chief Enthusiast, Advanced Management Training Group, K.K and Professor of Temple University & Keio University on "Global Readiness- Potential Practical Solutions for Japanese Academic & Business Organizations Facing Digital Transformation"
17:30- 18:10	Panel Discussion and Q & A  Chairperson & Commentator: Norihito Furuya

開催日：2022年10月2日（日）

会場：オンライン開催（大会事務局は二松学舎大学に設置）

大会プログラム2日目【10月2日（日）】

アクセス開始

9:30頃	9時30分からアクセス開始 会場 M（ZOOM リンク先 M 会場）
-------	---------------------------------------

午前：特別講演

	司会 歌代豊/明治大学 会場 M（ZOOM リンク先 M）
10:00-11:00	森沢 伊智郎氏（野村総合研究所 取締役・コンサルティング事業本部本部長兼 NRI APAC 社長）「経営を取り巻く潮流変化と課題」 経営を取り巻く環境が複合的かつ大規模な変化の局面を迎えている。デジタルトランスフォーメーション、サステナビリティ、テクノロジーの更なる進化、with コロナといった大きな潮流変化が経営にどのような影響を与えるかを解きほぐしながら、今後の企業経営の中で押さえるべき課題とその解決方向について考察する。
	5分程度休憩

午前：自由論題セッション 11:10～12:30（報告25分、質疑15分）

	会場 A（11:10-12:30）/長内厚/早稲田大学 会場 A（ZOOM リンク先 A）
11:10～11:50	データ活用能力と DX が経営成果に与える影響に関する実証研究—上場企業経営層へのアンケートデータを用いたマルチレベル解析— 小久保欣哉/二松学舎大学国際政治経済学部
11:50～12:30	日本の DX 推進の現状と対応策 室勝弘/株式会社室コンサルティング総合研究所
	会場 B（11:10-12:30）/野間口 隆郎/中央大学 会場 AB（ZOOM リンク先 B）
11:10～11:50	ソーシャルインキュベーションラボ事業構想:SDGs 地方創生に向けた実態調査研究 荒木美千代/株式会社 GAROO、玉木 欽也/青山学院大学経営学部
11:50～12:30	『バケモノの子』の事例から考えるアニメを起点としたイベント戦略 井口英夫、玉木 欽也/青山学院大学大学院
	会場 C（11:10-12:30）/木村裕斗/東洋大学 会場 C（ZOOM リンク先 C）
11:10～11:50	オンライン型と対面型 チームディベートの学習効果の研究—論題への関心、知識共有、チームビルディング、他者への推奨度の比較を中心として— 薄上二郎/青山学院大学
11:50～12:30	模倣を逆手に取るしたたかな先行者 伊賀敦基/早稲田大学大学院 経営管理研究科

午後: 自由論題セッション 13:30~15:00 (報告 25 分, 質疑 15 分)

	会場 A (13:30-14:10) /丹沢安治/中央大学 会場 A (ZOOM リンク先 A)
13:30-14:10	ダイナミック・ケイパビリティがビジネスモデルに与える影響: 拡張 DCF を用いたミャンマーにおける通信キャリア戦略の事例分析 橋本恭弘/KDDI 株式会社、千歳学/Malz 株式会社、木村剛/中央大学
14:10~14:50	移行経済国における人的資源管理の経路依存性に関する一考察 ーモンゴル企業の事例からー 山崎京子/立教大学大学院ビジネスデザイン研究科 浅野浩美/事業創造大学院大学事業創造研究科
	会場 B (13:30-14:10) /玉木欽也/青山学院大学 会場 B (ZOOM リンク先 B)
13:30-14:10	イノベーション戦略としてのメンバーシップ型組織に関する考察 野間口隆郎、申淑子/中央大学
14:10~14:50	予備
英語セッション	
	会場 C (13:30-14:10) / Jiro Usugami/Aoyama Gakuin University 会場 C (ZOOM リンク先 C)
13:30-14:10	The impact of team psychological safety on the relation between MCS and Kaizen activities. Miyabi Nashiba and Luna Tsushima / Meiji university
14:10~14:50	予備
15:00-15:10	閉会式

閉会式 15:00~15:20

学会賞授与式・閉会式

	会場 M (ZOOM リンク先 M)
15:00~15:20	学会賞授与式 国際戦略経営研究学会会長挨拶 古屋紀人/University of Missouri St. Louis & IGB
	大会委員長閉会の挨拶 小久保欣哉/二松学舎大学

## 2022 年度 国際戦略経営研究学会 オンライン参加の注意事項

- 1 Zoom meetings を使用しオンラインにて開催します。ハウリング防止のため、報告者が報告をしている際は、報告者以外は、マイクをミュートにしてください。質問者が質問の際は、報告者と、質問者以外は、音声はミュートにしてください。
- 2 Zoom 上で表示されるお名前を「氏名\_所属」で設定してください。
- 3 発表および質疑応答などの映像、音声を、写真でとる、録音をすることを禁止します。発表資料などを再配布すること、著作権者（発表者）の許可なく二次利用することを禁止します。発表資料の保存は会員が自身の研究活動に資する目的で私的に用いる場合に限り認めます。
- 4 質問がある場合は、チャットボックスにいらしてください。司会者は、その後、質問者を指名してください。Zoom システム上の「挙手機能」は使いません。質問者は、カメラをオンにして、質問をしてください。
- 5 報告終了 5 分前に「5 分前です」、終了時刻に「報告終了です」とホストあるいは補助者がテキストチャットにてアナウンスします。
- 6 定刻になりましたら司会者は報告時間の終了を宣言します。終了時間を厳守してください。
- 7 報告者は、接続状況等を確認するため、遅くとも発表開始 10 分前までには入室してください。
- 8 大会当日、通信環境トラブル等に起因する不具合によって口頭発表が不可能となった場合には、以下のアドレスにご連絡をしてください。

2022.iasmconference@gmail.com